

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	モンク	Lv.1:	イリュージョニスト	性別	女性
称号クラス				年齢	17
種族	ヴァーナ			境遇	親友
出自 (効果)	騎士			目標	戦い好き

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	11	9	15	6	10	18	8
ボーナス	3	3	5	2	3	6	2
クラス修正	1	1	1	1	0	2	0
他修正						2	
能力値	4	4	6	3	3	10	2

HP	42
MP	54
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ミスリルナックル	至近	1	8	0	0	0	0	0
左手									
頭部	ビレッタ					2			
胴部	レザーアーマー					5			-1
補助									
装身具	茶帯			4					
能力値			4	0	6	0	10	9	9
スキル	ヴァーナ：狼族、アイアンフィスト			10				1	5
その他									
総計(右)			5	22					
総計(左)					6	7	10	10	13
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
ベルトポーチ	
バックパック	
キャップライト	
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	
毒消し	
毒消し	
ハイHPポーション	

現在重量： 13  
 最大重量： 22  
 所持金： 5  
 預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オーバーパス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	狼族、移動力+5m、行動値に+1							
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果：	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
ヒール	★	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果：	対象のHPを3D+CLx3回復。クリティカル：ダイスロール増加							
	1							
効果：								
デコイイメージ	★	6	効果参照		自身	自動	シーン1回	
効果：	回避判定と同時に使用。その回避判定に使用する能力値を[精神]に変更する							
ミラージュエッジ	1	4	セットアップ	10m	単体	魔術		
効果：	武器を使用した命中判定の達成値に+[SL+1]。シーン持続。							
	1							
効果：								
アフェクション	★		DR直後	20m	単体	自動	アライメント	
効果：	対象が受けるダメージを0にする。							
	1							
効果：								
AM:格闘	★		パッシブ		自身		格闘使用	
効果：	武器命中判定+1d							
ペネトレイトブロウ	★	6	メジャー	武器	単体	命中	格闘使用	
効果：	対象に白兵攻撃。ダメージでは対象の物防、魔防を0としてダメージを算出。							
マインドアデプト	★		パッシブ		自身			
効果：	精神+2							
アイアンフィスト	★		パッシブ		自身		格闘使用	
効果：	武器攻撃のダメージに+[精神]							
スタンアタック	2	6	マイナー		自身	自動		
効果：	武器攻撃のダメージに+[SLx3]、1点でもダメージでスタン付与。メインプロセス持続。							
ソウルバスター	★		効果参照	効果参照	単体	自動	シナリオ回	
効果：	あなたが攻撃のダメージを受けた直後に使用。その攻撃で受けたHPダメージと同じ値だけ、攻撃を行った対象にHPロスを与える。(最大あなたの[最大HP])							

「私、マグノリア＝シムノンと申します。仲良くして頂けたら嬉しいわ。…………シムノンの狂犬？あ、なんのこたかしら……オホホ」  
 「ちなみに…………私のレートは最低10倍だからな。ケンカはよく考えて売れよ？」  
 マグノリア＝シムノン。  
 エーレンスフィール女学院の百合組三回生。薄っぺらいお嬢様の皮を被った狂犬。  
 ラクレールのヴァンスター大使館の駐在武官を父に持つ。  
 普段は母の言いつけでお嬢様らしく振舞っているが、父譲りの血の気の強さのせいですぐにボロが出る。  
 一回生の頃に(当時は薔薇組)ヴァンスター人ということではじめを受けたが、主犯格のドリーナ・ドリルージュたちに徹底的に報復をし、逆に自分の取り巻きとして従えてしまったことでクラス中から恐れられるようになった。  
 ドリーナにこっぴどく取り巻きに加わったリュウゲの本性に動付いておもしろい女、と気に入り、(ほぼ一方的に)親友と称している。

